

県立広島大学 平成22年度重点研究事業 成果発表会プログラム(第1会場)

県立広島大学 平成22年度重点研究事業 成果発表会プログラム(第2会場)

会場1		広島C:2143大講義室 (教育研究棟2)			庄原C:2201講義室(2号館) 三原C:4101大講義室(4号館)			※発表順, 発表予定時刻, 発表者はやむを得ず変更する場合があります。 ※※概要ページは冊子「研究成果の概要」のページです。		
発表時間	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者	概要ページ		
			所属	職名	氏名					
09 20			開会挨拶							
30	地域課題解決研究	1	人間文化・健康科学	教授	栢下 淳	客観的な指標を基にしたリハビリテーション病院における段階的な嚥下食の確立	栢下 淳	33		
45		2	生命環境・生命科学	准教授	吉野 智之	米の可能性を最大限に高める加工法の研究	吉野 智之	43		
10 00		3	生命環境・生命科学	教授	猪谷 富雄	施肥水準が異なる飼料イネ栽培水田におけるバイオマス生産量と環境負荷の実態調査	猪谷 富雄	39		
15		4	保健福祉・看護	教授	吉田 彰	X線乳房撮影(マンモグラフィ)による被曝線量の推定に関する研究—被曝線量推定に影響する半価層測定精度—	吉田 彰	47		
30		質疑応答(10分)								
40		5	保健福祉・看護	准教授	青井 聡美	新しい介護技術を取り入れた被介護者と介護者のための支援	青井 聡美	49		
55		6	保健福祉・人間福祉	講師	西村 いづみ	社会福祉士養成のための相談援助実習プログラム開発	西村 いづみ	55		
11 10		7	保健福祉・人間福祉	教授	金子 努	新しい認知症介護の普及と定着に向けた研修プログラムの開発—介護実践研修の成果の検証から—	金子 努	51		
25	8	生命環境・環境科学	助教	内藤 佳奈子	庄原市における農業用ため池の水質動態の把握	内藤 佳奈子	35			
40	質疑応答(10分)									
11 50	昼休憩(70分)									
13 00	地域課題解決研究	9	生命環境・環境科学	教授	藤田 泉	瀬戸内とびしま4島の地域資源の連携・融合による観光事業の創出と広島県観光政策との連動に関する実証的調査研究	藤田 泉	45		
15		10	生命環境・生命科学	准教授	田井 章博	三次地域の特産品である「たねなし柚子」の成分分析と機能性評価に関する研究	田井 章博	41		
30		11	経営情報・経営	教授	吉川 富夫	「協働によるまちづくり」を支える、市民と職員の人材開発に関する研究	吉川 富夫	37		
45		質疑応答(10分)								
55	地域連携センター センター長 西本 寮子			平成22年度地域戦略協働プロジェクトの主な取り組み紹介				地域連携C 講師・西岡 和恵	-	
14 15	高等教育戦略	1	生命環境・生命科学	教授	馬本 勉	Moodleを用いた「県立広島大学・英語eラーニングモデル」の構築	馬本 勉	3		
30		2	保健福祉・看護	助教	池田 ひろみ	効果的な教育・自己学習支援を進めるためのe-Learningシステムの導入と運用	池田 ひろみ	1		
45		1	保健福祉・理学療法	講師	長谷川 正哉	階段昇降方法の違いが下肢関節に与える影響について	長谷川 正哉	31		
15 00	学部プロジェクト研究	1	経営情報・経営	教授	吉川 富夫	ソーシャル・アントレプレナー(Social Entrepreneur)人材育成に関する研究	ゆうちょ銀行 山崎 肇	57		
15		質疑応答(10分)								
25		休憩(10分)								
35		1	生命環境学部	教授	森永 力	アメニティ社会の実現に貢献できる高機能分析法の開発	生命環境学部 教授・江頭直義	63		
55	質疑応答									
16 00	2	経営情報学部	教授	西脇 廣治	経営・環境および社会システムの最適化と高次情報処理に関する研究	経営情報学部 教授・生田 顕 経営情報学部 教授・肖 業貴 経営情報学部 講師・折本寿子	61			
20	質疑応答									
25	3	人間文化学部	教授	秋山 伸隆	健康科学教育プログラムの充実に資する総合的な取組—専門4分野の連携強化と協調的発展による健康科学科の魅力アップを目指して—	人間文化学部, 教授・江島洋介	59			
45	質疑応答									
50	4	保健福祉学部	教授	田丸 政男	運動・作業・認知機能障害の効果的リハビリテーション法の開発に関する研究—社会脳(social brain)の発達と障害に関する研究基盤の育成—	保健福祉学部 教授・丸石正治	65			
17 10	質疑応答									
15	閉会									

会場2		広島C:2313講義室 (教育研究棟2)			庄原C:2302講義室(2号館) 三原C:4103講義室(4号館)			※発表順, 発表予定時刻, 発表者はやむを得ず変更する場合があります。 ※※概要ページは冊子「研究成果の概要」のページです。		
発表時間	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者	概要ページ		
			所属	職名	氏名					
09 20			開会挨拶は2143大講義室, その後2313講義室で開会							
40	科研費獲得支援	1	人間文化・国際文化	准教授	下岡 友加	台湾の日本語作家・黄霊芝の研究	下岡 友加	5		
55		2	人間文化・健康科学	准教授	西田 由香	女性の健康的な体型を評価するプロポーション指数の検討	西田 由香	7		
10 10		3	経営情報・経営情報	教授	上野 信行	マス・カスタマイゼーションの支配因子の解明と実践的方法論の確立	上野 信行	11		
25		4	経営情報・経営情報	教授	生田 顕	実環境下での音声認識における騒音抑制法	生田 顕	9		
35		質疑応答(10分)								
45		5	経営情報・経営情報	教授	肖 業貴	ハイブリッド型能動騒音制御システムとエコカーへの応用	肖 業貴	13		
11 00		6	経営情報・経営情報	教授	韓 虎剛	モデルの不確かさを考慮したファジィシステムの構築とそのモデルベース設計への適用	韓 虎剛	15		
15		7	生命環境・生命科学	准教授	斉藤 靖和	アスコルビン酸の生理作用と老化の相関性に関する体系的解析	斉藤 靖和	25		
30	8	保健福祉・コミュニケーション	助教	堀江 真由美	保育者・保健師のための就学前の発達障害児の言語・コミュニケーション評価と支援	堀江 真由美	29			
45	質疑応答(10分)									
12 00	昼休憩(60分)									
13 00	科研費獲得支援	9	経営情報・経営情報	講師	折本 寿子	音・振動間の高次相関情報を利用した機械の異常診断法	折本 寿子	17		
15		10	生命環境・生命科学	教授	馬本 勉	明治期における英語読本独習書に関する研究	馬本 勉	19		
30		11	保健福祉・理学療法	教授	金井 秀作	砂浜歩行の健康増進効果—力学的負荷に着目して—	金井 秀作	27		
45		12	生命環境・生命科学	准教授	福永 健二	アワ遺伝資源とゲノムシーケンスを用いた新規形態形成遺伝子の単離	福永 健二	23		
14 00	13	生命環境・生命科学	准教授	田井 章博	多機能性を示すアスコルビン酸の作用点解明	田井 章博	21			
15	質疑応答(10分)									
25	閉会									



平成22年度
重点研究事業
成果発表会
プログラム

平成 23 年 9 月 15 日

県立広島大学



確かな教育と輝く研究で地域に活力を

県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima 